

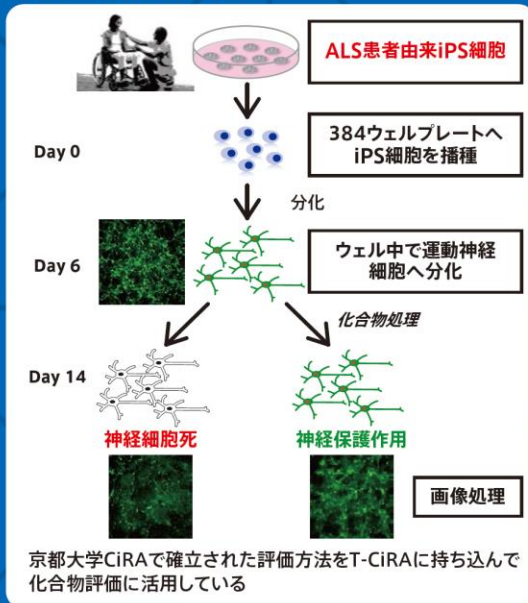
井上 治久
Haruhisa Inoue



〈ALS/ASD Drug
Discovery Project :
患者由来のiPS細胞を使った
筋萎縮性側索硬化症(ALS)および
自閉症スペクトラム障害(ASD)の
創薬研究〉

有効な治療法が確立されていない神経変性疾患である
筋萎縮性側索硬化症(ALS)の研究を行います。
患者さん由来のiPS細胞とタケダの化合物ライブラリーを
用いて、新規治療薬を開発することを目指します。
また治療法が確立されていない精神疾患である
自閉症スペクトラム障害(ASD)についても、
有効な新規治療法を提供できるよう
研究に取り組んでいます。

〈ALS創薬研究の戦略〉



〈進捗〉

患者iPS細胞から分化した運動神経細胞を用いて、
ハイコンテンツ・ハイスループット評価系を構築し、
武田化合物を評価した。
患者iPS細胞由来の運動神経の細胞死に対して
保護的な効果を示す“薬の種”を見出すことに
成功した。